

ようこそウランウデ市から

友好の絆強め、経済効果の促進を

ウラン・ウデ市親善視察団

「私たちの姉妹 留萌の皆さん コンニチワ」と、ことしも姉妹都市ウラン・ウデ市から、第四回目の親善視察団が、さる九月二十七日留萌市を訪れました。

今回の訪問団は、ウ市でも著名な作家として知られるチレンピロフさんを団長に、女性で地区議長をつとめるアンタクシノーバさんウラン・ウデ市の建設局長をつとめるボスカニヤンツさんの三人です。

三人の視察団は、十月一日までの五日間という短い期間でしたが留萌のマチをより多く理解し、より友好の絆を深めたいと、積極的に動きます。

野菜栽培センター、水産加工工場、木材製材工場、留萌港と将来の留萌新港計画には多いに「を」を示しました。

また、留萌小学校や留萌保育所留萌工業高校では、教育水準や設備の充実に「ハラッショール」を連発していました。

また、経済関係者や「代表とも積極的に懇談を重ねましたが、明年も両市からの親善視察団を交流するほか、特に経済効果については貿易品目などをより煮つめて相互の利益を図るなどの話し合いが進められました。

ウラン・ウデ市からは木材や毛皮製品そして日本製品のシニアなどが広がるよう働きかけを進めるなどの交流計画がかわされましたウラン・ウデ市は明年七月で開基三百年を迎えるというソ連連アリヤート自治共和国の首都です。

大自然の緑と、世界最大の湖バikal湖に面しており、その面積は日本列島の全面積とほぼ同じ面積です。



↑東雲野菜センターでハウス栽培を見る



↑働く婦人とより友好の絆を、と記念のバッチを胸もとに

市内視察スナップから



↑市民生活探訪、スーパーなどに陳列された商品の豊富さに驚く



←道北の門戸留萌港を視察



市内をつぶさに視察



→留萌保育所では歓迎の花束を受け、和服姿の幼児のあまりのかわいさに思わずほおずり



←留萌第一の産業である水産加工工場では女工さんの手先の速さにビックリ

←将来の留萌を担う若者の学習を視察、工業高校実習で技術の優秀さに感心



↑今後の活動計画などの覚書を交換し原田市長と固い握手



←積極的に経済交流もと市内経済関係の人々と懇談を